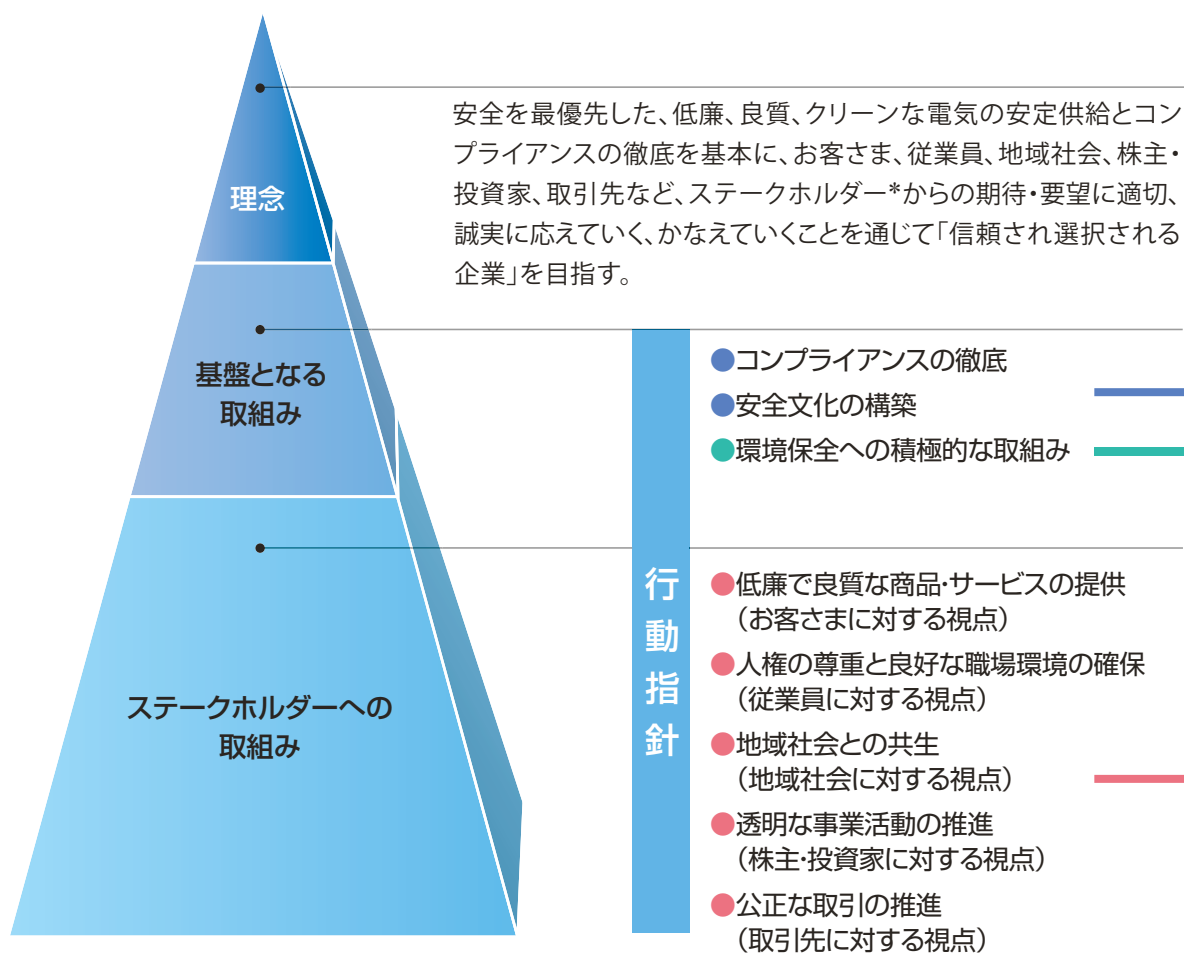


お客さまをはじめ、皆さまから 「信頼され選択される企業」を目指します

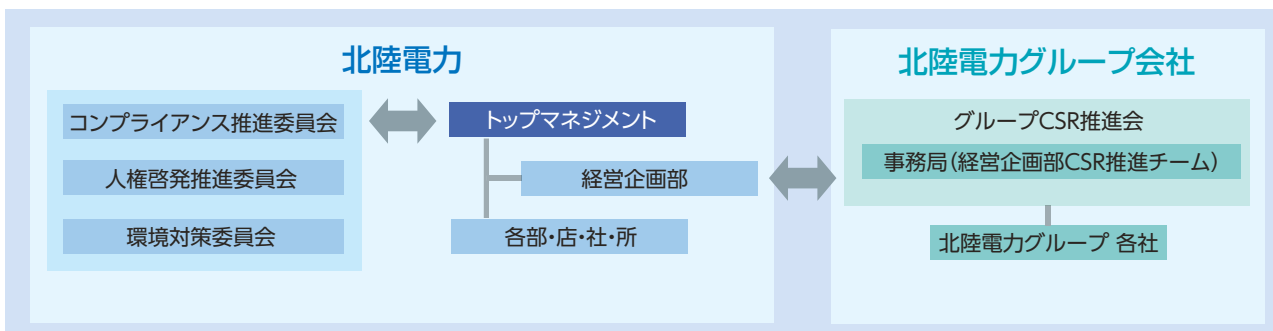
北陸電力グループのCSR

北陸電力グループでは、CSRの理念や行動指針を経営方針や諸計画に反映し、CSR経営を実践しています。また、グループCSR推進会などを通じて、良好事例の水平展開や情報共有を図り、グループ一体となってCSR推進に努めています。



*ステークホルダー：企業活動を行ううえで関わる利害関係者。

北陸電力グループCSR推進体制



北陸電力グループのCSR取組み状況

2010年度のCSR活動を振り返り、2011年度の取組みに活かしています

2010年度の取組み状況と2011年度の計画

取組み分野	2010年度の主な実施状況	2011年度の主な取組み
基盤となる取組み ➡ P18 ➡ P5~10、18	コンプライアンス ・経営幹部から一般職までを対象としたコンプライアンス研修を実施 ・各職場のコンプライアンスリーダーを中心とした集団討議の開催など、自律的な取組みを実施 ・2010年度から6月を「コンプライアンス推進月間」と定め、コンプライアンス講演会をはじめ、各種行事を実施 効果の確認 ・コンプライアンスに関する意識調査結果より、当社およびグループ会社従業員のコンプライアンス意識が向上していることを確認	・集団討議を中心とした各職場での自律的活動の実施 ・コンプライアンス教育の実施 ・「コンプライアンス推進月間」の実施
	安全文化 ・経営層と現場第一線社員とのフランクな対話を実施 ・マイプラント意識の向上として、現場・職場内に見える化活動を実施するとともに、T P M活動(生産効率向上のための継続的な改善活動)を推進 ・全社的な失敗事例活用連絡会を定期的に開催するとともに、第一線職場において、失敗活用リーダーが中心となり、事例討議、勉強会など自律的な取組みを実施 効果の確認 ・社員アンケート調査結果より、失敗を言い出しやすい雰囲気定着するとともに、「失敗を活かす」意識が高まっていることを確認	・集団討議を中心とした各職場での自律的活動の実施 ・失敗事例の知識化・共有化による事故・トラブルの防止 ・マイプラント意識の向上
	環境 ➡ P11~14、P43~64 ・再生可能エネルギーの導入拡大 ・電気自動車の導入拡大 ・アスベストを無害化処理する「オンサイト式アスベスト溶融・無害化処理システム」の実用化 ・植林などの森林保全ボランティア活動「森に恩返し活動」の実施 ・地域の環境美化清掃活動の実施 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> 詳細は、P59~60 環境管理計画の実績と評価 参照 </div>	・低炭素社会実現に向けた取組み ・循環型社会実現に向けた地域環境保全の取組み ・生物多様性に配慮した環境保全の取組み ・環境コミュニケーションの活発化、環境意識の高揚に向けた取組み
ステークホルダーへの取組み ➡ P23~30、P43~44 ➡ P39~41 ➡ P31~38 ➡ P42 ➡ P42	お客さま ・技術マスター等による技術指導・継承活動を各部門で実施 ・流通設備の供給信頼度・機能維持対策の推進 ・業務の点検・改善活動の推進(配電部門「業務品質強化月間」の実施など) ・お客さま訪問活動の強化実施 ・お客さまへの省エネ・省CO ₂ 機器の推奨・コンサル活動の推進	・業務品質の基盤となる現場技術力の向上 ・流通設備の供給信頼度・機能維持対策の推進 ・自然災害等のリスク発生に備えた対応力強化 ・省エネ・省CO ₂ 等のコンサルの充実
	従業員 ・管理職の管理能力向上教育や各部門の専門能力向上に向けた職能教育を実施 ・産業医・保健師によるきめ細かなメンタルヘルス対策の実施 ・労働災害の再発防止対策、請負者災害対策の検証・検討を全技術主管部・グループ会社合同で実施	・グループ一体となった労務管理能力向上に向けた取組み ・総労働時間の短縮とメンタルヘルス対策の充実 ・労働災害撲滅に向けた予防対策の強化
	地域社会 ・地域の皆さまとの双方向の対話活動を継続的に実施 ・エネルギー科学館を活用したエネルギー・環境教育、学校等への出前講座の実施 ・当社交流施設等を活用した交流活動の実施 ・地域活性化への支援・協力、社会貢献活動の推進	・地域の皆さまとの双方向の対話活動の推進 ・地域と一体となった活動の展開 ・地域の課題解決や活性化に資する取組みの推進
	株主・投資家 ・アナリスト・機関投資家への会社説明会や個別訪問の実施 ・個人株主への訪問活動および施設見学会の実施	・I R活動の推進
	取引先 ・工事着工前の事前検討会、北陸電力と請負者合同での安全パトロールの実施など、工事請負者の品質・安全管理向上への支援	・品質管理の向上に向けた工事請負者との協働体制の推進

コーポレート・ガバナンス／内部統制／個人情報保護・情報セキュリティ

公正・透明な事業活動を推進し、業務の適正を確保するための体制を整えています

■コーポレート・ガバナンス※

北陸電力は、取締役会・監査役会を中心とするガバナンス体制のもと、公正・透明な事業活動を展開しています。

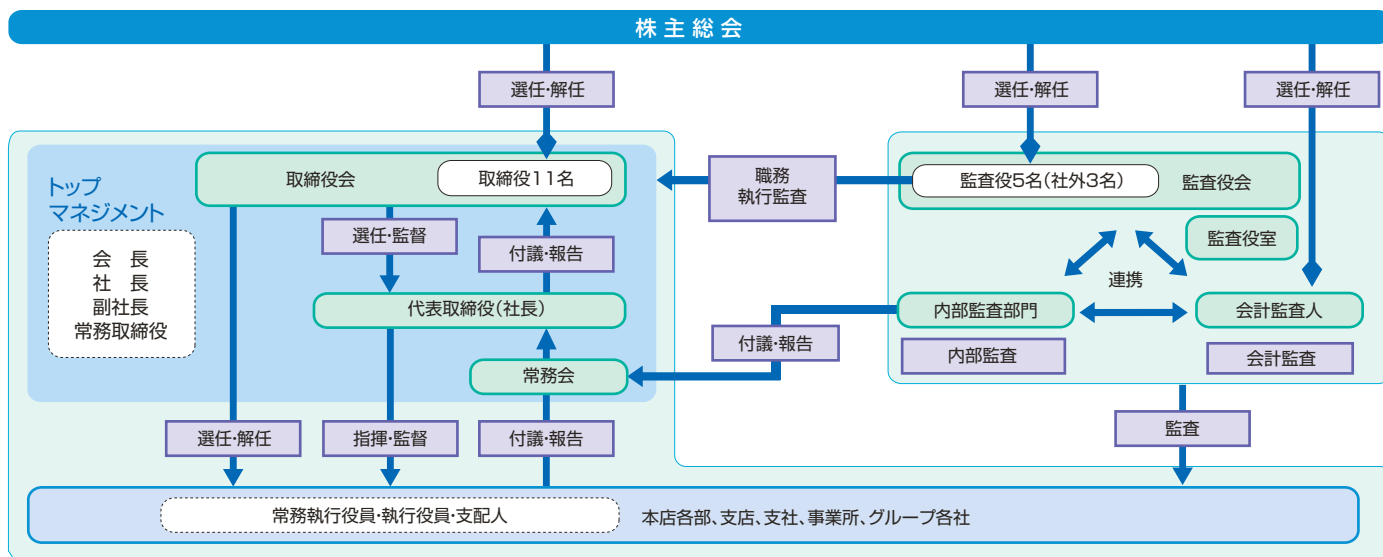
取締役会は、重要な業務執行に関する意思決定を行うとともに、取締役の職務執行を監督しています。また、社外監査役を含む5名の監査役が出席し、取締役の職務執行を監査しています。

監査役会は、監査に関する重要事項について報告を受け、協議・決議を行っています。

また、内部監査部門を設置し、監査役や会計監査人との連携のもと、業務の適正確保を図っています。

なお、経営環境の変化に、より迅速に対応できる経営体制を構築するため、取締役の任期を1年としており、これにより株主からの経営監視の強化が図られています。

■コーポレート・ガバナンス体制



■内部統制システム

2006年4月、会社法施行に対応し、取締役会において「法令遵守」、「リスク管理」、「グループとしての業務適正」等の基本的な体制を定める「業務の適正を確保するための体制の整備」(内部統制システムの基本方針)を決議しました。

2011年4月には、これまで取り組んできた安全最優先の徹底等を明確化するため、基本方針を見直しています。

グループ会社においても、各社の状況に応じて基本方針を決議し、グループにおける業務の適正確保に向けた取組

みを行っています。

また、金融商品取引法の内部統制報告制度※に対応し、北陸電力グループの財務報告の信頼性を確保するための体制・仕組みを社内規則に定め、適切な運用を行うとともに、内部統制の有効性を評価し、必要な是正・改善を行っています。

なお、2011年6月、内部統制が有効であると自ら評価した「内部統制報告書」を内閣総理大臣に提出しました。

■個人情報保護

2005年1月、「個人情報保護規程」を制定し、情報漏洩の防止を目的とした社内管理体制や、情報の取扱いに関する基本的事項を定めました。本店部長などを個人情報保護管理者に選任し、所管する個人情報の管理の徹底を図るなど組織的に対応しています。

■情報セキュリティの強化

重要情報の漏洩を防ぐため、ICカードによる認証強化や電子情報の暗号化等の情報漏洩防止対策を実施するとともに、eラーニングを利用した社員教育等によりセキュリティ意識の高揚を図るなど、ハード・ソフト両面から情報セキュリティの強化に努めています。

用語解説

●コーポレート・ガバナンス

「企業統治」と訳され、会社の不正行為防止あるいは適正な事業活動の維持・確保を目的とした仕組みをいう。

●内部統制報告制度

上場企業が「財務報告に係る内部統制」について評価した「内部統制報告書」を有価証券報告書と併せて内閣総理大臣に提出する制度。

コンプライアンス推進／品質管理

コンプライアンス徹底のもと、業務品質の向上を目指します

■コンプライアンスの推進

2002年に、社長を委員長とするコンプライアンス推進委員会を設置し「行動規範」を制定しました。

また、コンプライアンス推進の実効性をさらに高めるため、2003年に企業倫理情報窓口「ホイッスル北電」を設置し、2007年には社外の第三者（弁護士）への通報窓口を追加しました。さらに、2011年にはグループ会社も通報対象

に拡大しました。

また、経営幹部、管理職、一般社員の各層を対象としたコンプライアンス研修の実施やコンプライアンス推進月間を設定し、意識の浸透・定着に努めるとともに、モラルや安全文化に関する職場毎の集団討議を実施するなど自律的な取り組みを通じてコンプライアンスの推進を図っています。



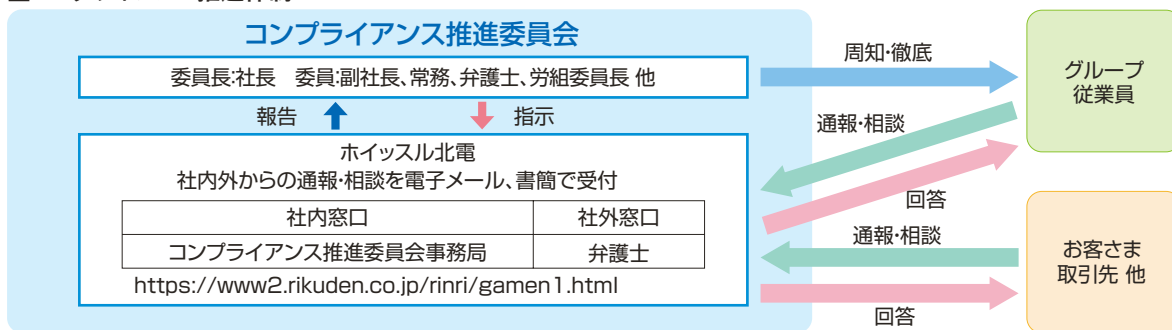
コンプライアンス講演会

コンプライアンス推進月間

過去の不適切事案を「二度と繰り返さない」という強い決意を全社で共有し、これまでの取り組みを通じて定着した「隠さない風土」「安全最優先意識」の風化防止を図るため、6月をコンプライアンス推進月間に設定しました。

月間中には、社長メッセージの社内テレビ放送、コンプライアンス講演会やグループコンプライアンス推進会議、各職場での共通テーマによる集団討議などが行われました。

■コンプライアンス推進体制



■品質管理の充実

「品質管理ポータル」(安全や品質管理に関する情報を一元化したイントラネット)を活用し、品質管理に関するトピックス、各部門・他社の事故トラブルや自律的な好取組事例等の啓発情報を定期的に全社に発信しています。

また、失敗事例の知識化・共有化による事故・トラブル防止を目的に、「失敗事例活用連絡会」を定期的に開催するなど、失敗事例に学ぶ仕組みの充実に努めています。



失敗事例活用連絡会

2010年度に発生した不適切な事例・再発防止に向けた取り組み

事例	事例の概要	再発防止策
作業箇所における安全対策の不備	2011年1月、魚津労働基準監督署から、早月発電所において水路点検作業中に発生した北陸電力従業員の滑落災害事故について、滑落防止のための安全対策が不備であると是正勧告を受けました。	今後、水路内で類似の作業を行う場合は、危険箇所への立入りを防ぐ区画ネット(立入禁止表示付)並びに照明設備を設置することとし、作業マニュアルの見直しと作業員への周知、リスクアセスメント実施などの安全対策により、再発防止の徹底を図りました。

収支状況と業務効率向上

安全最優先を大前提とした効率的な事業運営を行っています

2010年度 決算(連結)

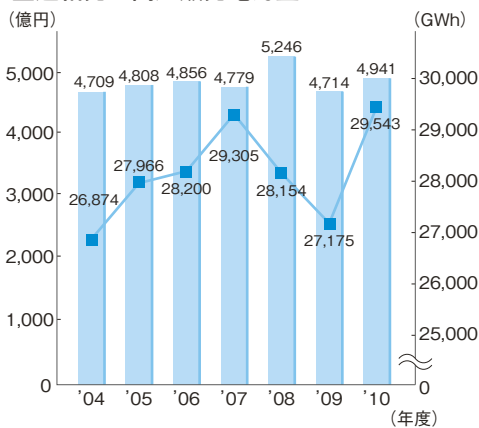
2010年度は、収益面では、電気事業において販売電力量が増加したことなどから、売上高(営業収益)は前年度に比べ227億円増の4,941億円となり、これに営業外収益を加えた経常収益は前年度に比べ234億円増の4,986億円となりました。

一方、費用面では、電気事業において修繕費が増加した

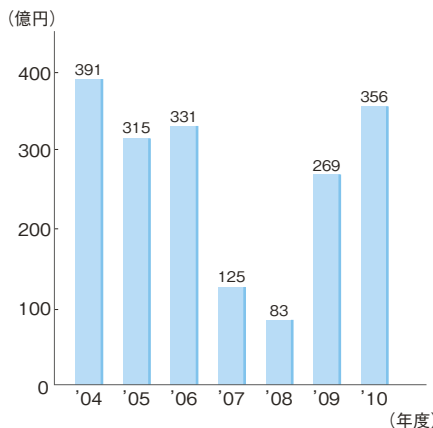
ことなどから、経常費用は前年度に比べ147億円増の4,630億円となりました。

この結果、経常利益は前年度に比べ86億円増の356億円となり、当期純利益は前年度に比べ21億円増の190億円となりました。

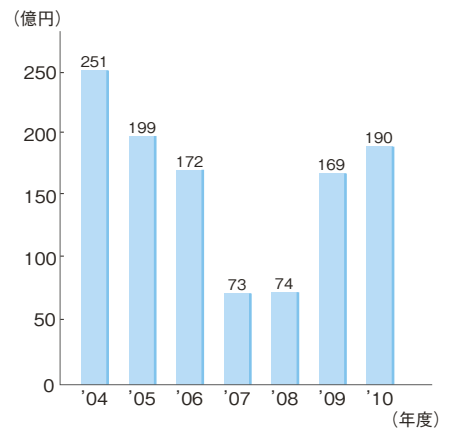
■連結売上高/販売電力量



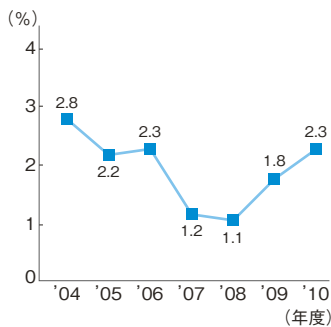
■連結経常利益



■連結当期純利益

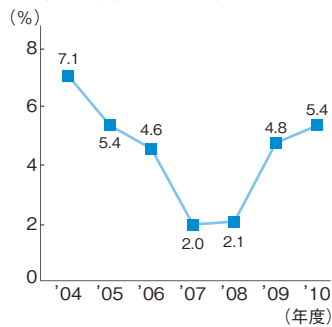


■連結ROA
(総資産営業利益率)



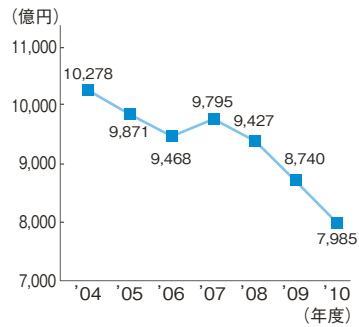
* ROA = 総資産営業利益率
= 税引後営業利益 / 総資産

■連結ROE
(自己資本利益率)

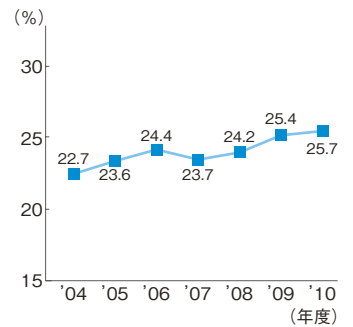


* ROE = 自己資本利益率
= 当期純利益 / 自己資本

■連結有利子負債残高



■連結自己資本比率



* 自己資本比率 = 自己資本 / 総資産

2011年度 業績見通し(連結)

2011年度の販売電力量は、前年度の気温影響による冷暖房需要の反動減などから288億キロワット時程度(前年度比98%程度)と、前年度を下回るものと見込んでおります。

売上高(営業収益)は、販売電力量の減少などから、前年度に比べ90億円程度減の4,850億円程度を見込んでおります。

なお、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、

東日本大震災を踏まえ、当社発電設備の補修計画等を見極める必要があるため、現時点では未定としております。

今後、業績予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

*業績見通しにつきましては、2011年4月27日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

■安全最優先を前提とした効率的な設備更新・保守や調達への取り組み

新技術・新工法の導入や設備仕様の見直し、点検・調査結果に基づいた経年設備の改修などによる効率的な設備更新・保守に努めています。

また、石炭の調達に際し、購入契約の多様化や専用船の活用などにより安定的・経済的調達に努めるとともに、資機材等の調達コストや諸経費等について、継続的なコスト抑制に取り組んでいます。

高経年設備の改修に伴う効率化

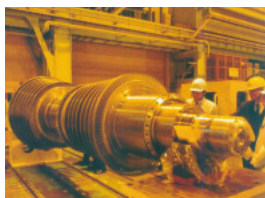
～富山火力4号機 主タービンロータ取替工事の例～

工事の目的

- ・高経年タービン(累積運転時間約21万時間)の取替に伴う効率向上

効率化内容

- ・動翼の形状改善および段数の増加により、タービン効率を1.5%向上



新型タービンロータ

■効率的な業務運営の推進

効率的な業務運営をさらに推進するため、自律的な業務改善活動など、業務運営方法の見直しに継続的に取り組んでいます。

■電気料金について

北陸電力は、今後ともお客さまに良質で低炭素な電気を安定的にお届けしていくため、LNG火力発電、メガソーラーや水力発電の導入を着実に進めるとともに、供給信頼度維持向上や設備の高経年化対策を実施してまいります。

また、福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、志賀原子力発電所の一層の信頼性向上を図るため、津波等に対する「安全強化策」を着実に講じてまいります。

一方、当社を取り巻く経営環境は、東日本大震災の影響やエネルギー政策・環境関係諸制度の動向が見通せず、今後の状況は極めて不透明な中、事業基盤を強化しつつ、安全最優先を前提とした業務効率向上に取り組み、当面は現行の料金水準の維持に努めてまいります。

■電気料金値下げ状況

電力小売自由化開始(2000年3月)以降で計4回の値下げを行っています。

1996年 1月	▲8.74%
1998年 2月	▲4.76%
2000年 10月	▲5.57%
2002年 10月	▲5.32%
2005年 4月	▲4.05%
2006年 7月	▲2.65%

*2000年以降の値下げ率は規制部門平均の値下げ率

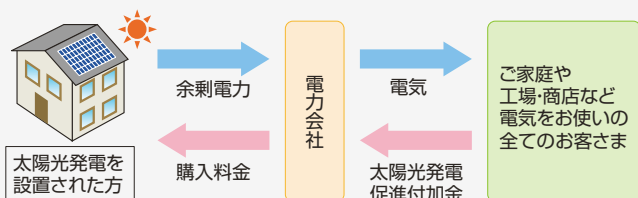
P19～P20の「収支状況と業務効率向上」は、1995年7月の電気事業審議会料金制度部会の中間報告に基づき、近年の収支状況と業務効率向上に向けた取り組みをまとめたものです。

「太陽光発電の余剰電力買取制度」について

2009年11月から「太陽光発電の余剰電力買取制度」が始まり、北陸電力では、太陽光発電設備で発電された電気のうち、自らが使用されずに余剰となった電力を国が設定した単価で買い取りしております。

この制度では、その買い取りに要した費用は、ご家庭や工場・商店など電気をお使いの全てのお客さまにご負担いただくことになっており、2010年度から太陽光発電促進付加金を適用させていただいております。(2010年度の太陽光発電促進付加金は、2009年11月～12月の買取費用をもとに算出しておりますが、買取期間が短く、買取費用が少なかったため、実際のご負担が生じませんでした。)

2011年度の太陽光発電促進付加金単価は1銭/kWhとなり、2011年4月分の電気料金から電気のご使用量に応じてご負担いただいております。



■2011年度の太陽光発電促進付加金単価(従量制の場合)





適用期間	単価(全電圧共通・税込)
2011年度*	1銭/kWh

*低圧供給:2011年4月分～2012年3月分の料金
高圧・特別高圧供給:2011年4月1日～2012年3月31日までの料金

グループ一体となった経営

電気事業をコアにした総合エネルギー事業と電気エンジニアリング、
情報通信、環境・リサイクル、生活・オフィスなど、
お客さまの暮らしやビジネスに密着した事業を展開しています

グループ会社の主な事業

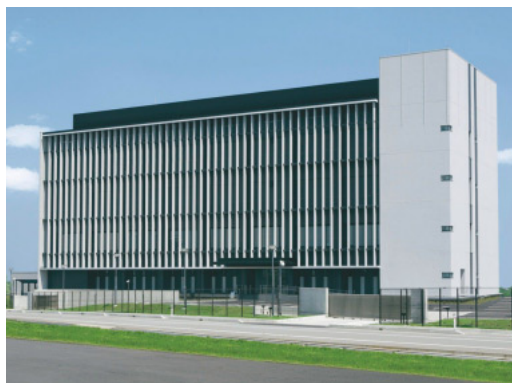
関連分野	会社名・URL	主な事業
 総合エネルギー	北陸電力(株) http://www.rikuden.co.jp/	電気事業
	日本海発電(株)	電気の卸供給
	黒部川電力(株) http://www.kurobegawa-denryoku.com/	電気の卸供給
	富山共同自家発電(株) http://www.tk-jikahatsu.co.jp/	自家用電力の発電
	北陸エルネス(株)	LNGの販売
	北電パートナーサービス(株)	電力設備の保守・電力関連施設の運営
 電気 エンジニアリング	北陸発電工事(株) http://www.hokuhatsu.co.jp/	火力・原子力発電設備の保守・工事
	北電テクノサービス(株) http://www.hts.co.jp/	水力発電・変電設備の保守
	日本海建興(株) http://www.nihonkaikenko.co.jp/	土木・建築工事の設計施工
	北陸電気工事(株) http://www.rikudenko.co.jp/	電気工事、情報通信工事、空調・給排水工事
	北電技術コンサルタント(株) http://www.hg-c.co.jp/	土木・建築工事等の調査・設計・監理、測量、地質調査、 補償コンサルタント
 情報通信	北陸通信ネットワーク(株) http://www.htnet.co.jp/	広域イーサネットサービス「HTNet-Ether」、 法人向けインターネット接続サービス「HTCN」
	北電情報システムサービス(株) http://www.hiss.co.jp/	情報システム開発・保守、インターネット接続サービス「FIT-Web」、 データセンター「FIT-iDC」
	(株)パワー・アンド・IT http://www.powerandit.co.jp/	データセンター事業
 環境・リサイクル	日本海環境サービス(株) http://www.nes-env.co.jp/	環境調査・測定・分析、環境コンサルティング、 環境緑化の設計・施工
	(株)ジェスコ http://www.jessco.co.jp/	機密・保存文書のリサイクル・保管、紙製品類の販売
	(株)プリテック http://www.prtec.co.jp/	プラスチックリサイクル
 生活・オフィス	北電産業(株) http://www.hyakuyoko.com/	不動産の賃貸・管理、人材派遣、リース、ネットショップ「百選横丁」
	(株)北陸電力リビングサービス http://www.h-living.co.jp/	住宅電化の提案・アフターサービス
	北陸電気商事(株) http://www.fitweb.or.jp/denkisho/	電柱広告、旅行業
 製造	日本海コンクリート工業(株) http://www.nkcon.co.jp/	コンクリートポール・パイルの製造・販売、廃ポールリサイクル
	北陸計器工業(株) http://www.fitweb.or.jp/hkk/	電力量計等の製造・修理・試験、証明用電力量計の販売
	北陸エナジス(株)	配電用開閉器等の製造・販売
	北陸電機製造(株) http://www.hokurikudenki.co.jp/	変圧器・配電盤の製造・販売

■北陸地域の産業振興に向けた取組み ～(株)パワー・アンド・IT～

<データセンター事業の推進>

(株)パワー・アンド・ITでは、2009年8月の会社設立以来、富山市南部に北陸最大級となる次世代型データセンターの建設工事を進めてきましたが、2011年6月に竣工を迎え、営業を開始しました。

北陸三県以外のお客さまも含め、アウトソーシング、災害時のバックアップ等のニーズに迅速・的確にお応えするとともに、北陸地域の産業振興に貢献してまいります。



データセンター外観



免震装置(積層ゴムアイソレータ)

次世代型データセンターの特徴

- ・非常時でも対応可能な電源設備、地震や洪水に強い免震・高床構造、24時間常時監視、生体認証による入室管理
- ・システム・通信回線を含めたサービスの一括提供
- ・高いエネルギー効率、自然エネルギーを利用した省エネ設備、工夫をこらしたエネルギー管理

サービスメニュー

- ・ハウジングサービス
機器収容の標準ラック(収容棚)をご提供(1ラック単位)
(ラックサイズ:W700×D1,100×H2,000(mm))
- ・ケーシングサービス
錠設置の柵で囲まれたスペースをご提供
- ・コロケーションサービス
パーティション等で仕切った専用部屋をご提供

■グループ一体となったお客さまのお役に立つ提案活動

北陸電力グループでは、お客さまの幅広いご要望やニーズにお応えするため、グループ一体となった提案活動を展開しています。グループ各社の商品・サービスについての知識を深めるとともに、お客さまへの提案事例などに関する情報共有を進めるため、「グループ営業情報かわら版」を毎月発行しています。

また、北陸電力が主催する法人のお客さま向け省エネセミナー等でのグループ会社のブース出展や商品PRを行っています。



北陸電力主催のセミナーとタイアップしたグループ企業のプレゼンテーション



グループ営業情報かわら版



北陸電力大口お客さまへの配布用冊子「元氣通信」でのグループ商品・サービスの紹介



e-messe金沢2010でのブース出展